

犬や猫の飼育者の皆様に

公益社団法人岡山県獣医師会

重症熱性血小板減少症候群の広島県での確認について(注意喚起)

本疾病は、マダニが媒介するウイルスが原因で起きる病気です。

人獣共通感染症で、広島県内では感染した猫の治療にあたった獣医師が感染したとの発生も報道されており、マダニを介しての人獣共通感染症の発生が危惧される季節であります。

飼育中の犬やネコ等のダニ駆除を確実に行うとともに、特にネコについては屋内飼育を徹底し屋外への解放を控えるようお願いします。

記

1 ヒトの情報をさらに知りたい方

詳細については、次のホームページをご覧ください。

厚生労働省ホームページ:

[「重症熱性血小板減少症候群\(SFTS\)について」](#)

[「重症熱性血小板減少症候群\(SFTS\)に関するQ&A」](#)

岡山県獣医師会のホームページの[「SFTSに関する情報」](#)からもアクセスできます。

獣医療関係者の感染防御対策にご理解ください

(手袋・マスク等)

動物から人に感染する病気があります。 獣医療関係者は動物の処置を行う時に、このような病気から身を守るために、個人防護具(PPE)を着用する必要があります。



動物から人に感染する病気の例

- ◆重症熱性血小板減少症候群(SFTS)
ウイルスを保有しているダニに咬まれると感染します。また、人はSFTSに感染した犬や猫からも体液等を介して感染することが報告されています。
- ◆バスタツレラ症、猫ひっかき病、カブノサイトファーガ感染症、エキノコックス症、プルセラ症等

個人防護具(Personal Protective Equipment,PPE)とは

- 動物の血液、体液、分泌物、排泄物に感染性物質が存在することがあります。獣医療関係者の皮膚を守り、衣類の汚れを防ぐために、白衣やガウン、エプロン等を着用します。
- 血液や体液、粘膜、傷のある皮膚等に触れる際は、手袋を着用します。
- 血液等のしぶきが発生する可能性がある処置をする場合は、目、鼻、口の粘膜を守るために、マスク、ゴーグル、フェイスシールドを着用します。



手袋 マスク 白衣またはスクラブ

動物由来感染症の詳しい情報については、厚生労働省ホームページをご覧ください。

[動物由来感染症 厚生労働省](#) [検索](#)

厚生労働省 健康局感染感染症課 公益社団法人 日本獣医師会 いのちみつめる。いのちを守る。